

○九州工業大学動物実験等に関する実施細則

平成22年 2月10日 九工大細則第 6号
平成23年 4月26日 九工大細則第14号
改正 平成23年12月21日 九工大細則第22号

九州工業大学動物実験等に関する実施細則

(趣旨)

第1条 この細則は、九州工業大学動物実験等に関する規程（平成18年九工大規程第41号。以下「規程」という。）第36条の規定に基づき、動物実験等の実施について必要な事項を定めるものとする。

(動物実験計画等の申請等)

第2条 規程第9条第1項に定める実験計画書の提出は、動物実験計画書（別記様式第1号）により行うものとする。

2 規程第9条第2項に定める実験計画の変更にあたっては、動物実験計画変更・追加承認申請書（別記様式第2号）により行うものとする。

(実験の終了又は中止の報告)

第3条 規程第11条に定める報告は、動物実験結果報告書（別記様式第3号）により行うものとする。

(飼養保管施設及び実験室の設置申請及び廃止の届出)

第4条 規程第14条に定める飼養保管施設を設置する場合には、飼養保管施設設置承認申請書（別記様式第4号）により行うものとする。

2 規程第16条に定める実験室を設置する場合には、実験室設置承認申請書（別記様式第5号）により行うものとする。

3 規程第19条に定める施設等の廃止を行う場合には、施設等廃止届（別記様式第6号）により行うものとする。

附 則

この細則は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この細則は、平成23年4月26日から施行する。

附 則

この細則は、平成23年12月21日から施行する。

九州工業大学動物実験計画書

学 長 殿

新規 変更・年度更新

提出年月日 年 月 日 受付年月日 年 月 日 受付番号

研究課題 <small>※ 不開示希望の場合は、理由書を添付すること</small>	
---	--

研究目的				
動物実験責任者名 (選択項目を■)	フリガナ	所属部局名	職	動物実験の経験等
	氏名 e-mail@.....	連絡先TEL:		教育訓練受講の <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
動物実験実施者名 (括弧内にフリガナ、 選択項目を■)	() @	連絡先TEL:		教育訓練受講の <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	() @	連絡先TEL:		教育訓練受講の <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	() @	連絡先TEL:		教育訓練受講の <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	() @	連絡先TEL:		教育訓練受講の <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	() @	連絡先TEL:		教育訓練受講の <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	() @	連絡先TEL:		教育訓練受講の <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	() @	連絡先TEL:		教育訓練受講の <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

実験実施期間	承認後 ~ 年 3 月				中止・終了等	年 月 日	
飼養保管施設及び 実験室	飼養保管施設				実験室		
	動物種	系 統	性 別	匹 数	微生物学的品質	入手先 (導入機関名)	備 考
使用動物							

研究計画と方法	研究概要（研究計画と方法について、その概要を記入する。） 実験方法（動物に加える処置、使用動物数の根拠を具体的に記入し、「想定される苦痛のカテゴリー」や「動物の苦痛軽減・排除方法」等との整合性に留意すること。）
---------	--

特殊実験区分 (該当項目をすべて■)	<input type="checkbox"/>	1. 感染実験 安全度分類: <input type="checkbox"/> BSL1 <input type="checkbox"/> BSL2 <input type="checkbox"/> BSL3
	<input type="checkbox"/>	2. 遺伝子組換え動物使用実験 区分: <input type="checkbox"/> P1A <input type="checkbox"/> P2A <input type="checkbox"/> P3A
	<input type="checkbox"/>	3. 放射性同位元素・放射線使用実験
	<input type="checkbox"/>	4. 化学発癌・重金属実験
動物実験の種類 (選択項目を■)	<input type="checkbox"/>	1. 試験・研究
	<input type="checkbox"/>	2. 教育・訓練
	<input type="checkbox"/>	3. その他 ()
	<input type="checkbox"/>	動物実験を必要とする理由 (選択項目を■)
	<input type="checkbox"/>	1. 検討したが、動物実験に替わる手段がなかった。
	<input type="checkbox"/>	2. 検討した代替手段の精度が不十分だった。
	<input type="checkbox"/>	3. その他 ()

想定される苦痛の 카테고리 (選択項目を■)	<input type="checkbox"/>	B. 脊椎動物を用い、動物に対してほとんどあるいはまったく不快感を与えないと思われる実験。
	<input type="checkbox"/>	C. 脊椎動物を用い、動物に対して軽度のストレスまたは痛み(短時間持続するもの)を伴うと思われる実験。
	<input type="checkbox"/>	D. 脊椎動物を用い、回避できない重度のストレスまたは痛み(長時間持続するもの)を伴うと思われる実験。
	<input type="checkbox"/>	E. 無麻酔下の脊椎動物に、耐えうる限界に近い またはそれ以上の痛みを与えると思われる実験。
動物の苦痛軽減、排除の方法 (該当項目をすべて■)	<input type="checkbox"/>	1. 短時間の保定・拘束および注射など、軽微な苦痛の範囲であり、特に処置を講ずる必要はない。
	<input type="checkbox"/>	2. 科学上の目的を損なわない苦痛軽減方法は存在せず、処置できない。
	<input type="checkbox"/>	3. 麻酔薬・鎮痛薬等を使用する。 (具体的薬名及びその投与量・経路を記入:)
	<input type="checkbox"/>	4. 動物が耐えがたい痛みを伴う場合、適切な時期に安楽死措置をとるなどの人道的エンドポイントを考慮する。
	<input type="checkbox"/>	5. その他 (具体的に記入:)
安楽死の方法 (該当項目をすべて■)	<input type="checkbox"/>	1. 麻酔薬等の使用 (具体的薬名及びその投与量・経路を記入:)
	<input type="checkbox"/>	2. 炭酸ガス
	<input type="checkbox"/>	3. 中枢破壊 (具体的に記入:) 法)
	<input type="checkbox"/>	4. 安楽死させない (その理由を記入:)
動物死体の処理方法 (選択項目を■)	<input type="checkbox"/>	1. 外部業者に依託
	<input type="checkbox"/>	2. その他 (具体的に記入:)
その他必要または参考事項	(過去の動物実験計画書承認実績、遺伝子組換え生物安全管理専門部会への申請状況、飼養保管施設・実験室の承認状況などを記入する。)	

動物実験 委員会記入欄	審査終了: 年 月 日
	修正意見等
	審査結果 <input type="checkbox"/> 本実験計画は、「九州工業大学大学院情報工学研究院動物実験細則もしくは九州工業大学大学院生命体工学研究科動物実験要項」に適合する。 <input type="checkbox"/> 本実験計画は、「九州工業大学大学院情報工学研究院動物実験細則もしくは九州工業大学大学院生命体工学研究科動物実験要項」に適合しない。

専門部会記入欄	審査終了: 年 月 日
	修正意見等
	審査結果 <input type="checkbox"/> 本実験計画は、「九州工業大学動物実験等に関する規程」に適合する。 (条件等 <input type="checkbox"/> 遺伝子組換え生物安全管理専門部会の承認後、実験を開始すること。) <input type="checkbox"/> 本実験計画は、「九州工業大学動物実験等に関する規程」に適合しない。

学長承認欄	承認: 年 月 日
	本実験計画を承認します。
	承認番号: 第 号 九州工業大学長

別記様式第2号（第2条第2項関係）

平成 年 月 日

学長 殿

動物実験計画変更・追加承認申請書

動物実験責任者名

所属：

職名：

氏名：

印

承認番号 〇〇〇〇の動物実験計画を下記のとおり、（変更・追加）したい
ので承認願います。

記

1. 変更・追加事項*

（* 実験内容および責任者の変更は、動物実験計画書（別記様式第1号）を新たに提出すること。また、遺伝子組換え動物の追加の場合は、別途遺伝子組換え生物安全管理専門部会の承認を得ること。）

- 1) 動物実験実施者の変更・追加
- 2) 実験動物種及び使用数等の変更・追加
- 3) 実験実施期間の変更
- 4) その他

2. 変更・追加等の理由

学 長 殿

動物実験責任者
 所属
 職名
 氏名

印

動物実験結果報告書

九州工業大学動物実験等に関する規程第11条の規定に基づき、下記のとおり報告します。

1. 承認番号	
2. 研究課題名	
3. 実験終了・中止年月日	年 月 日
4. 実験動物の処分年月日	年 月 日
5. 実験の結果 (該当項目にマークし、その概要を簡潔に記述)	<input type="checkbox"/> 計画どおり実施 <input type="checkbox"/> 一部変更して実施(*) <input type="checkbox"/> 中止
	結果の概要
6. 成果（予定を含む） (得られた業績、例：雑誌論文、図書、工業所有権などについて、著者名、論文標題、雑誌名、巻・号、発行年、頁、出版社などを記載、必要に応じて別紙に記載)	
7. 特記事項	

* 変更届が提出されている場合に選択する

別記様式第4号（第4条第1項関係）

飼養保管施設設置承認申請書

学 長 殿

地区名

地区管理者氏名

印

九州工業大学動物実験等に関する規程第14条の規定に基づき、下記の飼養保管施設設置の承認について申請します。

申請年月日 年 月 日 受付年月日 年 月 日 受付番号

1. 飼養保管施設（施設）の名称	
2. 施設の管理体制	<地区管理者> 所属 職名 氏名 連絡先
	<実験責任者> 所属 職名 氏名 連絡先 関連資格： 経験年数：
	<飼養者>（人数が多い場合、別資料として添付） 所属 職名 氏名 連絡先 関連資格： 経験年数：
3. 施設の概要	1) 建物の構造： （例：鉄筋コンクリート造） 2) 空調設備： （例：温湿度制御、換気回数等） 3) 照明調節設備： 4) 飼養保管する実験動物種： 5) 飼養保管設備（飼育ケージ等） 規格： 最大収容数： 6) 逸走防止策、外部からの野生動物の侵入防止策（ケージの施錠、前室の有無、窓や排水口の封鎖など） 7) 衛生設備（洗浄・消毒・滅菌等の設備） 名称： 規格：

	<p>8) 臭気、騒音、廃棄物等による周辺への悪影響防止策</p> <p>9) 実験動物の飼養及び保管並びに実験等に関係のない者が実験動物に接することのないよう必要な措置</p>
4. 特記事項 (例: 化学的危険物質や病原体等を扱う場合等の設備構造の有無等)	
5. 専門部会記入欄	<p>調査月日： 年 月 日</p> <p>調査結果： <input type="checkbox"/> 申請された飼養保管施設は規程に適合する。 (条件等 <input type="checkbox"/> 改善後、使用開始すること。)</p> <p><input type="checkbox"/> 申請された飼養保管施設は規程に適合しない。</p> <p>意見等</p>
6. 学長承認欄	<p>承認： 年 月 日</p> <p>本申請を承認します。</p> <p>承認番号：第 号</p> <p style="text-align: right;">九州工業大学学長</p>

添付資料

- 1) 施設の位置を示す地図
- 2) 施設の平面図

学 長 殿

地区名
地区管理者氏名

印

施設等廃止届

九州工業大学動物実験等に関する規程第19条の規定に基づき、下記のとおり届出いたします。

1. 廃止する (飼養保管施設・実験室) の名称	
	設置承認番号 ()
2. 管理者	所属 職名 氏名 連絡先
3. 廃止年月日	年 月 日
4. 廃止後の利用予定	
5. 廃止時に残存した飼養 保管動物の措置 (施設の場合のみ記載)	残存飼養保管動物の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 有の場合の措置
6. 特記事項	
7. 専門部会記入欄	
8. 学長記入欄	九州工業大学長